

中 期 事 業 計 画

平成28年度～30年度重点事項

社会福祉法人 友愛会

平成28年3月作成

第1 平成28年度～平成30年度（3カ年）「友愛会」経営基本計画

平成13年5月に社会福祉法人緑寿会が設立され、平成14年10月に特別養護老人ホーム山県グリーンビレッジ（入所60、ショート5）が建設されてから、13年が経過し、本年10月から14年目に入ろうとしている。

その間、平成20年4月にはユニット型30床の増床も行い、入所定員90名、ショートステイ5名の中規模の施設となった。

また23年度には、医療法人友愛会との連携強化を目的に、社会福祉法人名も、医療法人と同じく友愛会と法人名の変更を行った。

平成25年度から平成27年度までの基本計画の中で掲げた重点目標の達成状況については、

- | | |
|-------------------------|---------|
| （1）事業展開の構築 | 25年度 |
| （2）利用者サービスの充実と促進 | 継続中 |
| （3）ITを使った記録と各種マニュアルの見直し | 25年度 |
| （4）人材確保・育成及び組織の強化 | 25年度継続中 |

など、新規事業の立ち上げ（ショートステイ、長良グリーンビレッジ）を行いそれに伴う職員採用など困難が伴った。ショートステイの難しさから、介護経験のない職員は直ぐに退職してしまい、職員補充に頭を痛めた。記録はタブレット入力を始め、記録の標準化に努めた。

この3カ年計画においては、介護保険制度改正への適応と、長良グリーンビレッジの経営安定及び新たな事業展開を考えたい。併せて社会福祉法人改革への対応も早めに行い、法人の基盤を強固にしていきたい。

主な重点目標

<1>事業展開の構築

- (1) 長良グリーンビレッジの安定した経営基盤の確立
- (2) 在宅相談業務事業展開立ち上げ検討
- (3) 介護報酬改定への対応、加算取得への取り組み

<2>利用者サービスの充実と促進

利用者の人権と尊厳を守り、きめ細やかな利用者のサービスの充実を図る。

- (1) 「個別支援計画」「業務標準化」等の充実と促進を図る。
- (2) 中重度の入所受け入れによる「いのち」への支援充実。
- (3) 更なる看取りケアの取り組みとケアの向上

<2>ITを使った記録と各種マニュアルの見直し

- (1) 各種マニュアルの見直しと業務の効率化を図る

<3>人材確保と育成及び組織の強化

- (1) 第三者評価受審
- (2) 介護プロフェッショナルキャリア段位取得取り組み
- (3) 責任体制と報酬とを位置づけた組織体制の強化
- (4) 岐阜県介護人材育成事業者認定制度グレード2への取り組み

第2 法人事業計画

[中期目標の実現] 28年度～30年度

安定的経営の実現にむけて

項 目	内 容	時 期 等
1 組織の強化	1) 人材の確保 ①勤務評価制度の実施 賞与に反映 ③人材確保 ④年次休暇の取得促進 6 日 (2) 体制の充実 ①社会福祉法人改革への対応 理事定数減、評議員への人選 等 ②法令遵守規定の整備 ③資産の効率的運用	22年度から継続 28年度以降引き続 25年度～ 28年度 22年度から継続 21年度から継続
2 安定経営	1) 事業展開の構築 ①特養稼働率の向上 97.5%目標 ②ショート長良稼働率 90%目標 ③相談支援事業検討	28年度～
3 地域社会へ 貢献と発信	1) 地域との交流 ①実習・研修生の積極的受け入 ②情報発信の推進（ホームペー ジの積極的活用） ③地域貢献への検討	21年度から継続 〃 26年度から継続 28年度

第3 山県グリーンビレッジ事業計画

利用者サービスの充実と促進

サービス目標	重点事項	備考
1 利用者本位のサービスの実践	(1) 利用者の尊厳の保持と自立支援 (2) ITを活用した記録の改善と業務の省力化 (3) ADLの低下防止とQOLの向上 (4) 医療的管理の充実と連携 (5) 豊かな食生活を提供と向上 (6) 非日常の場面の設定と外出を含めた行事の積極的な取り組み (7) 介護度4・5の積極的受け入れ加算取得、「いのち」への支援	会議等で確認実践 21年度から継続 嘱託医の増員22年度から継続 委託業者との協働 25年度から 28年度
2 職員の資質向上	(1) 各種外部研修会、大会に積極的に派遣 (2) 専門職としての外部研修に計画的に派遣 (3) 計画的施設内研修実施 (4) 各種会議、委員会を通して課題研修 (5) 資格取得奨励 (6) 介護プロフェッショナルのキャリア段位取得、アセッサー資格者養成5名 段位取得毎年度数名	初任、中堅、認知症基礎研、生活相談員研修、ユニットリーダー研修など 褥瘡ケア、DS記録感染など 介護福祉士資格取得に手当 28年度 29年度から

3 安定経営への努力	(1) 収入確保と経費節減 稼働率97.5%目標（入所） (2) 人材の確保 ①経営状況等情報開示し、職員参加型の経営をする。また収入を確保し待遇の向上を図る。 (3) 施設・設備の維持	目標稼働率 特養 97.5% 短期 90% 介護職の4百万円年収の実現 設備の点検、計画に基づく改修
4 地域社会との協働と貢献	(1) 地域との連携・発信の強化 ①地元小中学校、保育園との交流 ②地元行事への参加と協賛 ③地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携 ④医療法人友愛会との連携 ⑤地域子ども見守り運動参加 ⑥市との連携 ⑦地域への貢献検討	28年度から

第4 長良グリーンビレッジ

事業種別 短期施設入所（ショートステイ）
 予定地 岐阜市長良福光161-1（旧岩砂病院活用）
 定員 46名
 沿革 平成25年10月事業開始1フロア
 平成26年4月 2フロア稼働

サービス目標	重点事項	時期等
体制の構築	①組織体制の強化 権限と責任の明確化 フロア担当責任者から主任へ ②人材育成 早期の退職者減 ③配置人員の見直し 立ち上げ時期から適正配置へ ④稼働率の向上 90%目標	28年度から 28年度から 26年度から 28年度 28年度
利用者サービスの向上	①在宅時の支援継続を考える ② 個別処遇への対応 ③緊急入所の受け入れ ④利用者情報の共有し事故等減らす	25年度から
職員の資質向上	（1）介護プロフェッショナルのキャリア段位取得、アセッサー資格者養成 （2）介護福祉士資格奨励	29年度から
地域福祉へ貢献	岐阜市、ケアマネとの連携 オレンジカフェの開催	25年度から 29年度